



学校だより

教育目標 ~ 生命を尊び 思いやりの心をもつ 自ら考え たくましく生きる ~

12月号

令和7年12月1日

町田市立小山田中学校

町田市小山田桜台 1-12

TEL 042 (797) 4545

かん きやつ か 看 脚 下

校長 吉田 知弘

昔々の中国でのお話です。ある晩、禪僧が3人の弟子を連れて寺に帰るときのこと、暗い夜道を歩いていると突然一陣の風が吹き、灯りを消され、あたりが真っ暗になってしましました。一行は何もできずに立ちすくみます。そのとき、禪僧は弟子に向かってこう尋ねました。「暗い夜道を歩くときは灯りが必要となる。でも、その灯りがこのように突然消えてしまった。さあ、今この暗闇の中でどうすればいいか」と。すると弟子の一人が「真っ暗で危ないのだから、今はつまずかないように足もとによく気をつけて歩かなければならない」。つまり「看脚下」と答えました。それを聞いた禪僧は「そのとおりだ！」と絶賛したそうです。暗い夜道で起きた「灯りが消えてしまう」というトラブルに対し、ここではまず何をすればいいのか。それは「あれこれと余計なことを考えずに足もとだけに神経を集中させていきなさい」ということです。辞書で調べると、「看脚下」にはその他にも「履物を揃えて脱ぐ」「己の立脚するところを見失わないようにする」「常に自戒する」などの意味がありました。

今日から12月です。長かった2学期も残すところあと3週間余りとなりました。今学期はコロナとインフルエンザ、それぞれの感染拡大の影響により、1、2年生で2回の学級・学年閉鎖を行いました。体調管理が難しい学期だったと思います。しかし各学年とも、生徒たちはそのときどきの現状を受け入れ、その中で基礎・基本を大切に、今やるべきことに全力で取り組むことで職場体験も修学旅行も合唱祭も立派にやり遂げてくれました。2学期も一人一人が大きく成長してくれたことだと思います。

12月は2学期の、そして令和7年の最後の1ヶ月です。もちろん12月を迎えるということは先ほどの「灯りが消えてしまう」というトラブルではありませんが、学期末、そして年末という1つの大きな区切りを迎えたこの時期は一人一人が改めて自らの「看脚下」をするチャンスではないかと思います。つまりあれこれ考えずに、まずは今年1年間の自分自身の生活を振り返り、自分の成長を確かめて欲しいと思います。必ずできたことや成長できた部分があるはずです。そのことに自信をもち、あるいは「もっとできたなあ」という反省があればそれをきちんと自覚し、その上で来年の目標や課題を見つけてほしいと思います。生徒一人一人にとっても、この「看脚下」が自分自身を見つめ直し、さらに成長させるきっかけになってくれればと思います。

保護者、地域の皆様には今年も1年間、様々な場面でご理解、ご支援、ご協力をいただきありがとうございました。心から感謝申し上げます。来年もどうぞよろしくお願ひいたします。

3年生マナー講習

11月21日（金）の5時間目に、3年生を対象とした『マナー＆コミュニケーションスキル講座』を行いました。今回の授業は、小山田中学校で今年度からキャリア教育の一環として新たに取り入れた学習です。当日は、国立大学法人東京学芸大学特命教授をはじめ、さまざまな大学や高等学校、公官庁、企業などで講師として実績の高い、株式会社コーディアル代表の坪田まり子様を講師としてお招きし、実演を交えながらご指導いただきました。ご講演いただいた内容は以下の通りです。

- ① 自分を受け入れてもらうための意識 ② ビジネスマナーの意義
- ③ 第一印象の大切さ ④ 挨拶の重要性 ⑤ 表情・声色の大切さ
- ⑥ 生徒による実演＆指導

初めての取組でしたが、上級学校の面接試験に向けて学習を始めた時期とも重なり、参加した生徒はみんな講師の方のお話を、関心をもって聞くことができました。その後、6時間目に各クラスで行われた全員でのあいさつの練習にも真剣に取り組む様子が見られました。社会生活で大切だと言われている「マナー」や「コミュニケーションスキル」がなぜ必要なのかということを、実践的・体験的な場面を通して学ぶことができた有意義な学習となりました。（3学年）



ふれあい月間について

11月は『ふれあい月間』でした。『ふれあい月間』とは、東京都教育委員会が毎年6月と11月に設定している、いじめや不登校の未然防止・早期発見・早期対応を強化するための期間です。本校でも、教職員一人一人が『児童・生徒に対し、いじめは絶対に許されない行為であることを指導している。』等を含む18項目のチェックリストをもとに、個人の重点ポイントを明確にするとともに、学校全体として改善が必要な点についても情報を共有し、再確認をしました。生徒に対しても、定期的な『心のアンケート』を実施していますが、今月は教職員と生徒が共に意識調査のアンケートも実施しました。生徒が安心して生活や学習ができる学校にするための生徒理解を深める1つの結果として、今後の教育活動に役立てていきます。

新チーム始動！～大会結果（運動部）～

【剣道部】東京都中学校秋季大会 女子団体 3回戦進出 ベスト16

